

山本理顕プリツカー賞受賞記念講演

「建築家の責任」

山本理顕／山本理顕設計工場



©Tom Welsh

2024

12/20 FRI.

17:00-19:00 OPEN 16:30

神奈川県民ホール 小ホール

定員：420名(先着順) 参加費：無料

講演・懇親会お申込みサイト



CPD 申請中

主催：一般社団法人 神奈川県建築士会／一般社団法人 神奈川県建築士事務所協会／公益社団法人 JIA 神奈川／一般社団法人 日本建築学会関東支部神奈川支所
後援：神奈川県／一般財団法人 神奈川県建築安全協会／一般社団法人 神奈川県建設業協会／一般社団法人 神奈川県設備設計事務所協会／
神奈川県設計協同組合連合会／神奈川県建築設計協会／横浜市建築設計協同組合

※本講演は（一社）神奈川県建築士会、（一社）神奈川県建築士事務所協会、（公社）JIA神奈川で構成する神奈川県建築会議の活動の一環として開催いたします。

この度、(一社)神奈川県建築士会、(一社)神奈川県建築士事務所協会、(公社)日本建築家協会関東甲信越支部神奈川地域会(JIA神奈川)の三会(神奈川県建築会議)、並びに(一社)日本建築学会関東支部神奈川支所の主催にて、横浜市出身の建築家 山本理顕氏の2024年プリツカー賞受賞記念講演会を開催する運びとなりました。プリツカー賞は世界の建築界におけるノーベル賞とも言われており、日本人建築家も丹下健三氏、槇文彦氏をはじめこれまで8人が受賞しており、山本氏で9人目の快挙となります。主宰する(米)ハイアット財団が受賞理由について、「建築を通して人々が集まり、交流する機会を生み出すことに成功している」と山本氏の作品並びにこれまでの活動も含めて高く評価しています。

山本氏はこれまで多くの公共建築にも関わってこられました。神奈川県においても、横浜市下和泉地区センター・横浜市下和泉地域ケアプラザ(1996)、横浜市営住宅三ツ境ハイツ(2000)、横浜動物の森公園サバンナゾーンレストラン(2013)、横浜市立大学YCUスクエア(2016)、横浜市子安小学校(2018)など多くの公共建築に携わり、今回のプリツカー賞受賞理由の核となる「開かれた建築」を実践してこられました。また山本氏は横浜市に自邸(GAZEBO 1986)、設計事務所も構えられ、長年若手建築家育成のみならず、建築界への貢献も甚大です。我々建築に従事するものとしては今回の講演を、山本氏のこれまでの功績を称え、今後の建築業界の発展のため、また官、民、産学連携により一層の建築界の発展につなげる契機にしたいと考えております。

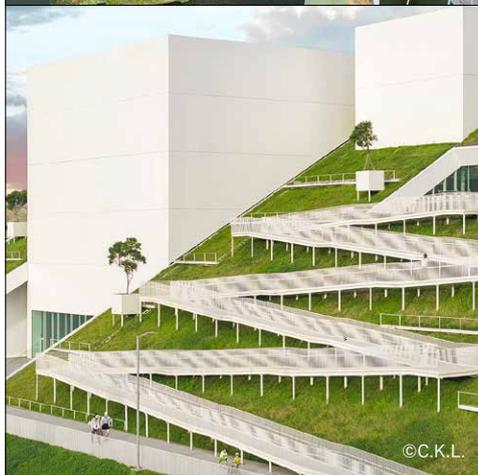
主催者一同

山本理顕プリツカー賞受賞記念講演 「建築家の責任」

日時 2024年12月20日(金)
開場 16:30
講演 17:00~19:00
登壇者 山本理顕/山本理顕設計工場
会場 神奈川県民ホール 小ホール
(横浜市中区山下町3-1)
定員 420名
参加費 無料(先着順)
申込締切 11月30日

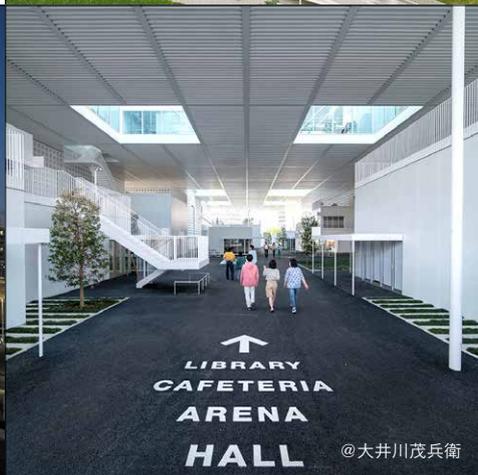
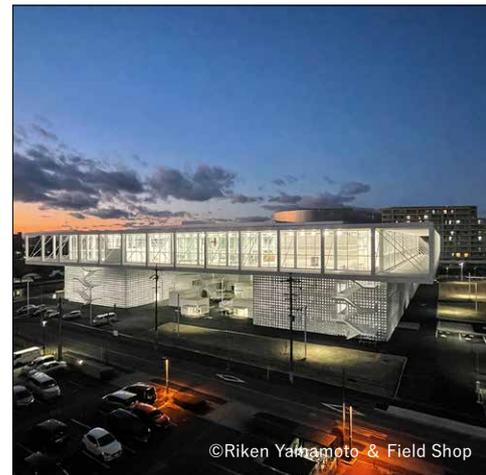
※後日配信予定(講演会サイトより)

講演会サイト



懇親会

〈会場〉
マリントワー 3階 THE HOUSE
横浜市中区山下町14番地1
〈日時〉
12月20日(金) 19:30~21:20
〈参加費〉
10,000円(税込)
当日懇親会受付にて現金支払い
定員100名 先着順



■お問い合わせ

(サイト以外のお申込みはこちらへ)
一般社団法人 神奈川県建築士会
〒231-0011
横浜市中区太田町2-22
神奈川県建設会館5階
(一社)神奈川県建築士会事務局内
TEL:045-201-1284
FAX:045-201-0784
MAIL:
kentikukaigi@kanagawa-kentikusikai.com